

庁内関係課における食育推進計画進捗状況

乳幼児期(0～6歳)の食育

1) 妊婦や保護者への食育

対策	概要	27年度の取り組み・実績	28年度の取り組み予定	担当課
①保護者を対象にした子どもの食に関する講習会の開催	ボランティア等が実施する食育講座等において、保護者への食生活の改善の働きかけの実施	奈良女子大学・地域栄養カレッジ事業 ○健康メニューの開発(子育て向け) ○地域栄養カレッジの開講(健康ランチ教室・交流会・栄養相談:8/11・8/25) ○ニーズ調査・分析	地域栄養カレッジ事業を親子対象に実施。 ○健康メニューの開発 ○地域栄養カレッジの開講 ○ニーズ調査・分析	健康づくり推進課
③妊産婦に対する食育の充実	母子健康手帳配布時に子どもと母親への食育に関する情報提供	妊産婦および幼児の食育パンフレットは県内産科医療機関および市町村健診時に活用。	継続して実施。	健康づくり推進課 保健予防課

2) 保育所・幼稚園等での食育

対策	概要	27年度の取り組み・実績	28年度の取り組み予定	担当課
① 保育所・幼稚園等での指導体制の充実	保育所での食育に関する計画策定・策定支援	・市町村保育所・認定こども園事務担当者会議および民間保育所・(園)長・認定こども園長会議において、食育の取組状況に関する調査結果報告および課題の共有(6月) ・各施設に対して、監査指導時に個別指導を実施(通年) 食育計画を策定している保育所等99.4%(平成27年5月現在)	・市町村保育所・認定こども園事務担当者会議および民間保育所・(園)長・認定こども園長会議(4月) ・各施設に対して、監査指導時に個別指導を実施(通年)	子育て支援課
	保育所での食育に関する人材育成や地域講習会等の開催	市町村保育所等給食担当栄養士会議3回(6月・9月・2月) 児童養護施設栄養士会議3回(5月・9月・3月) 児童福祉施設給食関係者研修会(2月) 個別相談・指導:随時	・市町村保育所等給食担当栄養士会議 ・児童養護施設給食関係者研修会 ・児童福祉施設給食関係者研修会 ・個別相談	
	施設長、栄養士、調理員、保育士、教員等関係者に対する研修、個別相談・指導や連絡調整	管理職研修(3/4)を実施し、食に関わる衛生管理、アレルギー対応について研修をおこなう。	食育に関する研修会への参加対象者として、幼児・児童・生徒へと発達段階に応じた食育の取組について情報提供しながら啓発する。	保健体育課
	地域の人材を活用した食育の推進	関係機関との連携がとれている保育所等80.6%(平成27年5月現在)		
② 保育所・幼稚園等での指導内容の充実	農作物を育てて調理して食べる体験活動や伝統食等を通じた取り組みの推進	食育の活動や行事について、配慮ができている保育所等97.6%(平成27年5月現在)	・市町村保育所等給食担当栄養士会議 ・児童養護施設給食関係者研修会 ・児童福祉施設給食関係者研修会 ・個別相談	子育て支援課
③ 保育所・幼稚園・地域・家庭との連携・協力による食育の推進	保護者に対する食に関する相談や講習会の開催(啓発や情報提供)	食を通じた保護者への支援ができている保育所等97.6%(平成27年5月現在)		教育研究所
	地域の人との会食に関わる取り組みの推進	関係機関との連携がとれている保育所等80.6%(平成27年5月現在)		
	保護者に対する食に関する相談や講習会の開催(啓発や情報提供)	家庭・地域と連携した食に関する活動を通じた啓発、情報提供。	引き続き、各園において、家庭・地域と連携し、食に関する活動を通じた啓発、情報提供を行う予定。	

少年期(7~18歳)の食育

1)小学校・中学校・高校における食育

対策	概要	27年度の取り組み・実績	28年度の取り組み予定	担当課
① 小学校・中学校・高校における指導体制の充実	食育を学校教育の指導方針の重点課題に位置づけ、全校で取り組み推進	<ul style="list-style-type: none"> 各学校で充実・推進 各校種別に新規採用者研修講座(特別支援8/10,小学校8/11,中学高校8/12)に「食育」を組み入れ指導者の資質向上を図った。 食育月間取り組み状況調査の実施(公立幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校) 	<ul style="list-style-type: none"> 全体計画の見直しと教職員の意識調査の実施 各学校で充実・推進 各校種別に新規採用者研修講座に「食育」を組み入れ指導者の資質向上を図る。 	保健体育課
		「学校教育の指導の重点」を全教職員に配布。	引き続き、「学校教育の指導の重点」に位置付け、取組を推進する予定。	学校教育課
	栄養教諭・学校栄養職員研修会の開催。新規採用栄養教諭研修講座の開催	<ul style="list-style-type: none"> 栄養教諭・学校栄養職員研修会(6月23日・1月14日)開催。 新規採用栄養教諭研修講座 5回開催(学校給食管理・衛生管理・食に関する指導・個別指導の進め方・食物アレルギー対応・コンピュータの活用) 新規採用者配置校への訪問指導3回/1校 	<ul style="list-style-type: none"> 栄養教諭・学校栄養職員研修会を2回開催予定。 新規採用栄養教諭研修講座 5回開催 新規採用者配置校への訪問指導3回/1校 	保健体育課
	学校医、学校歯科医などと連携し、栄養教諭・学校栄養職員を中心に教職員が行う個別指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> 学校保健総合支援事業を活用し「奈良県の学校におけるアレルギー対応指針」を作成し、2月12日と16日に研修会を実施し周知した。 	<ul style="list-style-type: none"> 成長曲線を活用した各学校における個別対応の啓発 奈良県アレルギー疾患指針の啓発 	
	小中学校で取り組まれている食育の内容を把握し、効果的な取り組みの普及啓発の推進	<ul style="list-style-type: none"> 栄養教諭・学校栄養職員の取組実績を把握し、情報の共有を図った。(研修講座H26.7.23/8.8) 奈良県学校給食栄養研究会(H28.2.26)で、栄養教諭・学校栄養職員による実践発表会を開催し情報の共有化を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> 栄養教諭・学校栄養職員の取組実績を把握し、情報の共有を図る。 先進的な事例を組み入れた研修会の開催。 	
		帝塚山大学・無病促菜で元気100%事業 ○出張課外事業 H27.1.28~1.29 二階堂高校1年生5クラス		
一般教諭への栄養教諭・家庭科教員による食育研修の実施	県内での実施検討はできていない。		健康づくり推進課	
② 給食を生かした食育の推進	学校給食における地産地消の取り組みの推進、伝統食材の活用や米飯給食の普及・定着	<ul style="list-style-type: none"> (公財)奈良県学校給食会・マーケティング課と連携し、地場産物の活用充実を図る。学校給食週間中における地場産物活用啓発を行った。 学校給食栄養研究会と連携し、地場産物・郷土料理を取り入れた「我が町・我が校の自慢献立」の募集を行い、調理実習を通して共有した。 地場産物活用給食の試食会を実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> 地場産物活用のための流通組織の構築を関係機関と連携し取り組む。 学校給食栄養研究会と連携し、地場産物・郷土料理を取り入れた「我が町・我が校の自慢献立」の募集を行い、調理実習を通して共有を図る。 	保健体育課
	給食だより・献立表による保護者に対する食の情報提供	各学校で実施 各学校給食センターで実施 奈良県教育委員会ホームページに給食献立を掲載し情報発信した。	各学校で実施 各学校給食センターで実施	
	奈良県産の農産物や加工品を活用した給食の提供に対して補助	<ul style="list-style-type: none"> ○「奈良県産農産物の地産地消デー」実施に対する補助・材料費の一部負担 26市町村・学校法人が制度を活用。 ○地産地消給食メニューの情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> ○学校給食における地場産物の安定供給のための体制づくり ○縦型事業組合育成による大和野菜の生産拡大及び加工品の学校給食における活用推進 	マーケティング課

対策	概要	27年度の取り組み・実績	28年度の取り組み予定	担当課
③ 地域・家庭と連携した取り組みの推進	学校食育推進委員会や学校保健委員会にPTAや地域保健の関係者の参加を得て、食に関する課題についての協議の促進	各学校で実施 各学校給食センターで実施	各学校で実施 各学校給食センターで実施	保健体育課
	「ヘルスチーム菜良」による文化祭等での高校生への食育の取り組み	高校文化祭等での食生活改善の啓発活動の実施	継続して実施	健康づくり推進課
	食育推進に関わる人達のネットワークを図り、情報共有や連携した取り組みを推進(食育推進ネットワークの活用促進)	高校での食生活改善の啓発活動の実践(2箇所) 9/3 大淀高校 10/2 吉野高校	継続して実施	健康づくり推進課
	野外活動センター主催事業「ガーデンハウスinはやま」で、都祁吐山の郷土料理を中心とした、自然の中での料理体験	第1回 5月17日(日)「石窯で焼く手作りピザ」(47名) 第2回 6月21日(日)「竹串ハンバーグ」(45名) 第3回 7月26日(日)「ナンと夏野菜カレー&苔玉作り」(47名) 第4回 9月27日(日)「石窯で焼く手作りパン」(37名) 第5回 10月25日(日)「石窯で焼く秋の手作りピザ」(51名)	第1回 5月29日(日) 第2回 6月19日(日) 第3回 7月24日(日) 地元野菜を使った野外料理を体験できる取り組みを実施。	青少年・生涯学習課

2)ジャンクフードや清涼飲料水対策等の研究

対策	概要	26年度の取り組み・実績	27年度の取り組み(8月末現在)	担当課
①ジャンクフードや清涼飲料水対策のあり方検討	ジャンクフードや清涼飲料水対策のあり方の検討や海外の社会制度の研究指導方法の検討	未実施		健康づくり推進課

青年期(19～39歳)の食育

1)大学における食育

対策	概要	27年度の取り組み・実績	28年度の取り組み予定	担当課
①同年代への食生活改善への取り組みの推進	管理栄養士の臨地実習として食育活動に企画から参加	各保健所で実施 管理栄養士養成校4校の学生 計153名	継続して実施	健康づくり推進課
		奈良女子大学・地域栄養カレッジ事業 ○健康メニューの開発(子育て向け) ○地域栄養カレッジの開講(健康ランチ教室・交流会・栄養相談:8/11・8/25) ○ニーズ調査・分析	地域栄養カレッジ事業を親子対象に実施。 ○健康メニューの開発 ○地域栄養カレッジの開講 ○ニーズ調査・分析	
		帝塚山大学・無病促菜で元気100%事業 ○出張課外事業 H27.1.28～1.29 二階堂高校1年生5クラス ○無病促菜～大和情熱野菜100%弁当 H27.8.10～9.7 販売数:286個		
	「ヘルスチーム菜良」が、大学祭や県主催のイベントで食生活改善の普及啓発活動を実施	オープンキャンパスやコミュニティーカフェでのSATシステムによる食事診断 奈良市直売所にレシピ提供 学食のメニュー開発 市町イベント参加・出店	オープンキャンパス、学食のメニュー開発、大学祭での食育活動等	

2) 職場における食育

対策	概要	26年度の取り組み・実績	27年度の取り組み(8月末現在)	担当課
①事業所での食育の推進	協会けんぽ・地元商工会等と連携した昼食時の事業所出前講座の実施	○働き盛り世代の健康づくり推進のため、関係者を対象とした研修会 郡山保健所:働き盛り世代の健康セミナー 働き盛り世代の糖尿病対策 中和保健所:慢性腎臓病について(2回) 吉野保健所:働き世代のメンタルヘルス	継続して実施	健康づくり推進課
	給食を提供する施設に研修会の実施や指導を行い、栄養管理の向上、食育推進の支援	保健所において栄養士・調理師等を対象とした研修会の開催および栄養管理・衛生管理に関する巡回指導の実施	継続して実施	

3) 地域・家庭と連携した取り組み

対策	概要	27年度の取り組み・実績	28年度の取り組み予定	担当課
①商工会や商店街と連携した食育の推進・支援	健康なら協力店事業、情報提供を実施 (朝食提供店・ヘルシーメニュー提供店の充実・拡大)	新規協力店の拡大 (栄養士会に委託) 栄養成分表示店:131店舗 ヘルシーメニュー提供店:85店舗 朝食提供店:25店舗 禁煙推進施設:90店舗 (H28.1末現在)	○協力店事業の周知 ○協力店事業の見直し	健康づくり推進課

壮年期(40～64歳)の食育

1) 職場における食育

青年期と同じ

2) 地域・家庭と連携した取り組み

対策	概要	27年度の取り組み・実績	28年度の取り組み予定	担当課
①商工会や商店街と連携した食育の推進・支援(再掲)	健康なら協力店事業、情報提供を実施 (朝食提供店・ヘルシーメニュー提供店の充実・拡大)	新規協力店の拡大 (栄養士会に委託) 栄養成分表示店:131店舗 ヘルシーメニュー提供店:85店舗 朝食提供店:25店舗 禁煙推進施設:90店舗 (H28.1末現在)	○協力店事業の周知 ○協力店事業の見直し	健康づくり推進課

高齢期(65歳～)の食育

1) 地域・家庭と連携した取り組み

対策	概要	27年度の取り組み・実績	28年度の取り組み予定	担当課
②食について学ぶ機会の充実	低栄養予防教室の開催	奈良女子大学・地域栄養カレッジ事業 ○健康メニューの開発(シニア向け) ○地域栄養カレッジの開講(健康ランチ教室・交流会・栄養相談:8/18 15名、9/1 27名) ○ニーズ調査・分析	継続実施	健康づくり推進課
③食を通じたコミュニケーションの推進	企業と連携した高齢者向きメニューの開発や食事会イベントの開催	財団法人による配食サービス 実施地域:五條市大塔町 取組内容:地域でくらし続けるための仕組みづくり事業(県モデル事業)の一環として開始した、(財)大塔ふる里センターによる配食サービスを継続して実施。 対象者は65歳以上。週2回、財団の調理員が作り、財団職員が配達。配達時のコミュニケーションを通じた見守りも実施。	継続して実施	地域包括ケア推進室 31

(1) 家族との食育を楽しむ

1) 家族団らんの食事機会の充実

対策	概要	27年度の取り組み・実績	28年度の取り組み予定	担当課
① 家族との食事の推進	食育の日(毎月19日)のノー残業デー設定と家族と食事を楽しむ呼びかけ	<ul style="list-style-type: none"> ○食育ののぼりによる食育の日の普及 保健所・ならコープ店舗に設置 ○桜井保健所管内一斉食育月間啓発活動 管内市町村・コンビニ・スーパー・学校 食生活改善推進員等食育関係団体により9月に実施 ○保健所食育推進ネットワークによる食育月間 等でのイベントの開催(7回) 	市町村および保健所の食育推進ネットワークによる普及啓発を図る	健康づくり推進課
	食育の日(毎月19日)の買い物ポイントアップキャンペーンの実施	未実施		

(2) 調理力を高める食育

対策	概要	27年度の取り組み・実績	28年度の取り組み予定	担当課
① 中高生の調理力の向上	ヘルスチーム菜良による高校生の調理力向上講座の実施	○ヘルスチーム菜良および食生活改善推進員による高校生や大学生、料理初心者向けの調理の基本、簡単調理方法をホームページで動画発信。	ホームページでの動画配信を継続して実施	健康づくり推進課
② 男性の調理力の向上	調理初心者でもできる朝食スピードクッキング、10分クッキングメニューの開発	ヘルスチーム菜良および食生活改善推進員による高校生や大学生、料理初心者向けの調理の基本、簡単調理方法をホームページで動画発信。	ホームページでの動画配信を継続して実施	
③ 効果的な取り組みの研究(再掲)	壮年期世代に対する食育啓発の手法、食育事業への参加の検討	奈良女子大学・地域栄養カレッジ事業 <ul style="list-style-type: none"> ○健康メニューの開発 (シニア向け) ○地域栄養カレッジの開講 (健康ランチ教室・交流会・栄養相談: 8/18 15名、9/1 27名) ○ニーズ調査・分析 	継続実施	

(3) 歯の健康を維持・向上する食育

1) 学校や職場、地域での歯の健康に関する食育

対策	概要	27年度の取り組み・実績	28年度の取り組み予定	担当課
① 学校での歯・口腔に関する講座の開催	歯科医師による口腔機能低下予防等の講演、啓発活動の実施	奈良県学校保健会、奈良県歯科医師会、(株)ライオンとの共済事業で口腔衛生巡回指導を実施。(株)ライオンから派遣された歯科衛生士による指導を実施。実績: 葛城市4校(5/28・7/9)	・奈良県学校保健会、奈良県歯科医師会、(株)ライオンとの共済事業で口腔衛生巡回指導を実施。(株)ライオンから派遣された歯科衛生士による指導を実施。予定校: 葛城市1校・斑鳩町3校	保健体育課
② 職場での歯・口腔に関する講座の開催	歯科医師や歯科衛生士による職場での出前講座	県内9事業所で実施(歯科医師会に委託)	県内10事業所で実施の予定(事業者に委託)	健康づくり推進課
③ 地域での歯・口腔に関する講座や啓発活動	歯科医師による口腔機能低下予防等の講演、啓発活動の実施	奈良県健康長寿共同事業実行委員会が高齢者の口腔機能低下の予防等を目的として、歯科医師、歯科衛生士が地域を巡回し、講演、指導を実施 集団口腔指導回数 12市町村 26回 (H28.2.26現在)	継続して実施	保険指導課

(1) 食生活情報コンテンツの開発と提供

1) 情報発信

対策	概要	27年度の取り組み・実績	28年度の取り組み予定	担当課
①健康づくりに関する情報提供	朝食スピードクッキング、10分クッキングメニューの開発(再掲)	ホームページでの動画配信を継続して実施	継続して実施	健康づくり推進課
	健康長寿応援サイト「すこやかネットなら」および保健所ホームページで食育・健康情報の提供	適宜更新を行い、充実した情報提供	継続して実施	健康づくり推進課
	県民だよりやパンフレット等によるわかりやすい情報提供	○県民だより奈良養生訓等での情報提供 ○子育て世代を対象とした減塩ツールを活用してもらえるよう説明会の実施(5/12)及び減塩ツールを使った普及啓発「減塩げんきフェスタ」(11/7・12/5・12/19・1/16・1/30)を行う	○継続して実施 ○保健所が市町村と連携して小学生とその保護者に「減塩ツール」を活用した親子減塩教室を実施。 ○食育ボランティア等が「減塩ツール」を使って、保育園児・幼稚園児の保護者等においしく適塩講座を開催。	
	市町村、企業、食育関係団体等との連携による食育イベントやパネル展、教室等の開催	○中和保健所管内一斉食育啓発活動 管内市町村・コンビニ・スーパー・学校 食生活改善推進員等食育関係団体により9月に実施 ○保健所食育推進ネットワークによる食育月間等でのイベントの開催(再掲)	継続して実施	
	企業と連携した高齢者向きメニューの開発や食事会イベントの開催(再掲)	財団法人による配食サービス 実施地域: 五條市大塔町 取組内容: 地域でくらし続けるための仕組みづくり事業(県モデル事業)の一環として開始した、(財)大塔ふる里センターによる配食サービスを継続して実施。 対象者は65歳以上。週2回、財団の調理員が作り、財団職員が配達。配達時のコミュニケーションを通じた見守りも実施。	継続して実施	地域包括ケア推進室
②食の安全に関する情報提供	「奈良県食品安全・安心懇話会」の開催とリスクコミュニケーションの推進	●奈良県食品安全・安心懇話会 1回開催(9/9第1回開催 3/11第2回開催予定) ●リスクコミュニケーション 2回開催(1/22ジュニア食品安全ゼミナール春日中 2/24なら食に関するリスクコミュニケーション)	奈良県食品安全・安心懇話会 2回開催予定 リスクコミュニケーションはテーマを考え、1~2回開催予定	消費・生活安全課
	食の安全についての普及啓発の推進(HPでの情報発信、保健所による学校等での出前講座の実施)	●ホームページアクセス数 6,037件(H27.4.1~H28.2.29) ●講習会等開催数 68回 参加人数 3,069人(H27.4.1~H28.2.29)	常に新しい情報の発信に努め、県民に分かりやすいホームページを目指す。 保健所単位で、県民の生活に密着した食の安全・安心に関する講習会等を実施。	
	「食品表示110番」に寄せられた表示疑義情報に対して、調査・指導を行い、食品表示の適正化を推進	●食品表示110番 平成28年2月末現在 32件	県庁担当係の電話・FAX番号を公表し、食品表示疑義情報を収集。必要な調査・指導を実施し、食品表示の適正化を推進。	

対策	概要	27年度の取り組み・実績	28年度の取り組み予定	担当課
③食文化・農に関する情報提供	奈良県産情報開示農産物の表示制度を普及	県産農産物への消費者の信頼性向上を目的として、以下の農作物の農薬残留調査を行い、全て基準以下。 ○ウメ:3検体×177成分 ○ナス:5検体×182成分 ○カキ:6検体×181成分 2～3月にイチゴを分析予定	左記について同様の取組を行う。	農業水産振興課
	県産農産物のPR活動を奈良の歴史や観光と関連付けて実施	まほろば館や県庁カフェ・クルールのイベントブースでリーフレットを配布しPRを行った。	引き続き、リーフレットなどを通じてPRを行う。	
	学校等での自発的協力者との食情報の提供活動を実施	一般社団法人日本種苗協会奈良県支部に委託し、田原本町立の小学校1ヵ所において、大和野菜に関する食農教育を実施した。	食育を行う協力者へリーフレットを提供する。	
	奈良の食文化や「地の味・土の香」(朝市・直売所)について「食と農のポータルサイト」で紹介	○定期的な更新	○定期的な更新 ○フェイスブック等による発信	マーケティング課
	ホームページ等により、農林業農山村情報を都市住民へ発信	○定期的な更新	○定期的な更新 ○フェイスブック等による発信	マーケティング課
		「がんばる奈良の農業者」により、イチゴ農家やカキ農家といった奈良の農業生産者の苦労や思いについて広く発信した。	引き続き、ホームページを活用し、奈良の農業者や農業の情報提供を通じて、広く県民へ奈良の農業への理解を促進していく予定。	担い手・農地マネジメント課
		大和野菜のリーフレットを通じて消費者に対し幅広く情報提供を行った。	ホームページ、リーフレットを通じ消費者に情報提供を行う。	農業水産振興課
		26年度にリニューアルした「ならグリーンツーリズム」にイベント等の都市と農村の交流情報を随時掲載すると共に、当ホームページやイベント情報を広く周知するため、小冊子や映像を作成した。また、関係団体の連絡調整がスムーズに行われるように、掲載団体等との連絡会を開催した。	引き続き「ならグリーンツーリズム」にイベント等の都市と農村の交流情報を随時掲載すると共に、当ホームページやイベント情報を広く周知するため、小冊子などによるPRを継続する。また、関係団体の連絡調整がスムーズに行われるように、掲載団体等との連絡会も引き続き行う。	農村振興課
	大和の伝統野菜等の紹介およびそのレシピの情報提供	ホームページ等を通じて、消費者に対して幅広く情報提供を行った。	ホームページ等を通じて、消費者に対して幅広く情報提供を行う。	農業水産振興課
	農に関する情報発信と体験の充実(食農教育)	「子供たちのこめ支援事業」により、小学生にお米作り体験をしてみようと共に、若手農業者と県職員により食育授業を行うことで、奈良県農業への理解と食への関心を働かした。	より事業効果の波及を図るため、市町村等と連携して事業を展開していく。	担い手・マネジメント課
26年度に引き続き農村資源を活用した地域づくりとして、農業体験や地域食材を活かしたイベント、農村景観等を通じた都市と農村の交流事業などを地域住民等の参画により県内各地で実施した。		(仮称)奈良県農村地域づくり協議会を中心に、県内各地で行われている農村資源を活用した地域づくりの一環として、農業体験や地域食材を活かしたイベント、農村景観等を通じた都市と農村の交流事業を支援していく予定。	農村振興課	
日本型食生活や奈良の食文化の普及を支援	○奈良の食材を活用する日本型食生活や奈良の食文化の普及促進のために実施するイベント等に補助 うどんルーツサミット&奈良食文化祭 シェフエスタ「食」フォーラム		マーケティング課	

2) 食生活情報に関する提供手法の研究等

対策	概要	27年度の取り組み・実績	28年度の取り組み予定	担当課
①若い世代を対象にした情報提供手段、内容の充実	ヘルステーム菜良による若い世代への情報提供ツールの検討、開発。	ヘルステーム菜良および食生活改善推進員による高校生や大学生、料理初心者向けの調理の基本、簡単調理の動画をホームページで発信。	ホームページでの動画配信を継続して実施	健康づくり推進課

(2) 食育の担い手や県産品確保などの食育資源の充実

1) 県民の食生活を支える事業者等との連携による食育推進の支援

対策	概要	27年度の取り組み・実績	28年度の取り組み予定	担当課
①生産者との連携による食育推進の支援	農産物直売所の支援による地産地消の推進	○研修会の開催 ○安全安心な農産物の提供のための農業モニタリング調査の実施	○研修会の開催 ○安全安心な農産物の提供のための農業モニタリング調査の実施	マーケティング課
	県産品・ブランド農畜産物の販売促進	○農産物直売所や量販店等で、レシピの実演等によるPRを実施 ○6次産業化や農商工連携を目指す事業者へのアドバイス等を実施	○農産物直売所や量販店等で、レシピの実演等によるPRを実施 ○6次産業化や農商工連携を目指す事業者へのアドバイス等を実施	マーケティング課
		「大和野菜」、「奈良の柿」等、県産農産物に関して首都圏への流通支援と販売促進を図っていく。	引き続き「大和野菜」、「奈良の柿」等、県産農産物に関して首都圏への流通支援と販売促進を図っていく。	マーケティング課
		「大和野菜」、「奈良の柿」等、県産農産物の販売について、首都圏の市場においてトップセールスを実施したほか、品質によるブランド化の制度構築を図るため、非破壊糖度計を用いて糖度品質を保証した柿やイチゴの試験販売を実施した。	柿、イチゴについて品質によるブランド品を県が認証する取り組みを実施し、首都圏販売を図る。	農業水産振興課
		大和畜産ブランドのPR・販路拡大への支援	引き続き、大和畜産ブランドのPR・販路拡大への支援を実施 品質によるブランド認証制度を推進	畜産課
	食文化(郷土料理・伝統食等)の継承の取り組み推進	県産・自家生産農産物を活用した郷土料理や農産加工品などを消費者へ働きかける活動は女性の得意分野である。そのため女性農業者の活躍を推進するために「農業女子カアップ事業」により、セミナーの開催等を通じ女性の新規就農者確保に取り組んでいくと共に、消費者目線で販路開拓につながる女性農業者の新たな取り組みを支援した。平成28年3月11日(金)に、女性農業者を対象に加工品の商品開発の支援のため、専門家を招聘し、セミナーを開催予定。	引き続き本事業を通じ女性の農業参入への支援と、女性農業者が行う農産加工品などの、女性が得意とする消費者へ働きかけを促進していく予定。	担い手・農地マネジメント課
②食品関連事業者との連携による食育推進の支援	商工会や商店街と連携した朝食提供店の紹介・支援	健康なら協力店事業で実施	継続して実施	健康づくり推進課
	小売店での地場産物の利用促進	○「おいしい奈良産協力店」の登録 ○協力店に関する情報を県HPへ掲載 ○県産食材を使用した商品の提供	○「おいしい奈良産協力店」の登録 ○協力店に関する情報を県HPへ掲載 ○県産食材を使用した商品の提供	マーケティング課
	県産品・ブランド農畜産物の販売促進(再掲)	○奈良の食のギフト「奈良まるごと便」を通じて、県産農産物や加工食品等の食の魅力を発信	○奈良の食のギフト「奈良まるごと便」を通じて、県産農産物や加工食品等の食の魅力を発信	マーケティング課
	郷土料理や特産品料理の紹介、支援	○「(一社)奈良のうまいもの会」によるイベント等でのPRおよびそれに対する支援 ○県HP等での紹介	○「(一社)奈良のうまいもの会」によるイベント等でのPRおよびそれに対する支援 ○県HP等での紹介	マーケティング課
③外食事業者との連携による食育推進の支援	健康なら協力店事業の充実、拡大(成分表示・ヘルシーメニュー・朝食の提供等)(再掲)	新規協力店の拡大 (栄養士会に委託) 栄養成分表示店:131店舗 ヘルシーメニュー提供店:85店舗 朝食提供店:25店舗 禁煙推進施設:90店舗 (H28.1末現在)	○協力店事業の周知 ○協力店事業の見直し	健康づくり推進課
	飲食店での地場産物の利用促進	○「奈良フードフェスティバル」の開催や、「眺望のいいレストラン」の新規認定 ○飲食店と生産者のマッチングを推進する取り組みの実施	○「奈良フードフェスティバル」の開催や、「眺望のいいレストラン」のPR ○飲食店と生産者のマッチングを推進する取り組みの実施	マーケティング課
	農商工連携等による起業活動などを通じた伝統的な食文化や料理・加工品などの情報提供を実施	○6次産業化や農商工連携を目指す事業者へのアドバイス等を実施	○6次産業化や農商工連携を目指す事業者へのアドバイス等を実施	マーケティング課

2) 食育に取り組む人材の育成・支援

対策	概要	27年度の取り組み・実績	28年度の取り組み予定	担当課
①食育に取り組む団体・個人の活動の促進、支援	食品表示基礎講座の実施と食品表示サポーターの登録	●食品表示サポーター登録者 46 名	一般消費者に食品表示の確認・報告をいただく「食品表示サポーター」制度を実施。	消費・生活安全課
	食生活改善推進員の資質向上のための研修会等の開催、技術支援(ボランティア)	リーダーを中心として保健所が研修会および事業実施への指導、支援の実施 全保健所計8回実施	継続して実施	健康づくり推進課
	管理栄養士、栄養士の資質向上のための研修会、事業検討会等の開催	保健所で主に在宅、市町村の管理栄養士、栄養士に対し研修会の開催、指導等を実施 全保健所計3回実施	継続して実施	
②食育に取り組む人材の育成	管理栄養士の臨地実習として食育イベントに企画から参加	各保健所の食育イベントに合わせ、実習生が一つの部門を担当・企画・実施	継続して実施	
②食育に取り組む人材の育成	県における食育の担い手の支援および活用	食育推進リーダースキルアップ研修会 3/7 開催 「発達障害と妊婦高血圧症候群について」	継続して実施	健康づくり推進課
	③食育に取り組む団体・個人などのネットワークづくり	食育推進に関わる人達のネットワークを図り、情報共有や連携した取り組みを推進(食育推進ネットワークの活用促進)	保健所における食育推進連絡協議会で情報交換及び共同による事業企画等によりネットワークの推進	

(3) 市町村における食育推進の支援

1) 市町村での食育推進計画の策定支援

対策	概要	27年度の取り組み・実績	28年度の取り組み予定	担当課
①計画策定支援	県、保健所による市町村計画策定支援	保健所が市町村計画策定会議への参画策定への助言、資料提供 16市町村 のべ28回	継続して実施	健康づくり推進課

2) 県と市町村の連携による食育の推進

対策	概要	27年度の取り組み・実績	28年度の取り組み予定	担当課
①市町村の食育推進支援	食育に関わる食育の研修会の開催や食育推進に係る情報提供の実施	保健所が市町村食育推進会議の委員として推進のための指導、助言および情報提供 16市町村 のべ28回	継続して実施	健康づくり推進課
	奈良県食育推進会議委員による市町村食育推進講演会の実施		継続して実施	
②市町村の食育推進関連事業に対する助成	市町村が実施する食育推進関連事業に対して県がその事業の一部を助成	市町村が実施する食育推進関連事業に対して県がその事業の一部を助成	継続して実施	